

作物の種類		いちょう		427(07024)		1次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	枝条の色	10枝	観察		黄褐色		灰褐色		褐色		濃い褐色	紅褐色	紅色	1年生休眠枝の色 休眠中の1年枝で成育中庸なものの中央部
2	葉の形状	15枝(葉)	観察		普		半漏斗		漏斗		斑入			8月に生育中庸な短果枝の中央部成葉について観察 普通：金兵衛・久寿・籐九郎等の栽培品種、半漏斗：成葉が内側に少し巻いている、
3	葉の大きさ	15葉	測定	(小数第2位を四捨五入)									8月に成育中庸な発育枝の中央部成葉の縦径(L)、横径(D)を測定し、葉面積の近似値 $\pi L D / 3$ で表す。新梢基部から7~8葉位の、葉柄側葉縁部に対し葉柄が垂直な葉の大きさを測定	
4	雌花の大きさ	10花	測定	mm(小数第1位を四捨五入)									開花期に柱頭を含む胚珠部を測定	
5	雌花の色	10花	観察		乳白	乳緑白	黄緑		淡黄					開花期の胚珠部の色
6	果実の形	10果	観察		円		卵	倒卵		楕円				果梗部を上にした果肉軟化前の形状
7	果皮の色	10果	観察		淡黄		黄		橙黄		橙			成熟果の赤道部位表面色肉
8	殻果の形	10果	観察	円		卵	長卵		倒卵	長倒卵	楕円	長楕円		調整後の殻果の果頂部を上にし、殻果稜線に対面したときの形状
9	殻果の色	10果	観察	淡乳白	乳白色	灰白色	黄白色							調整後の正常殻果について観察
10	花蒂(萼)の大きさ	10果	観察				大		中		小			縦径または縦径×横径から判定する
11	花蒂(萼)の色	10果	観察			淡黄色	黄色		橙黄色		橙		特殊	特殊については暗紅色等と表現できる色を記載

作物の種類		いちよう		427(07024)	1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	果実（生鮮果）の大きさ	15果	測定		特大		大		中		小			15果の平均重（特大：20g以上，大：15～20g，中：10～15g，小：10g以下）
2	殻果の大きさ	10果	測定		極大		大	中大	中		小		極小	縦径又は縦径×側径から判定する
3	殻果の揃い	30果	観察				不良		中		良好			調整後の殻果揃いを観察して判定する
4	殻果の重さ	10果	測定	g（小数第2位を四捨五入）									健全な10果の平均重量	
5	果梗長	15果	測定		長		中		短					15果の平均長.長：栄神，中：久寿・藤九郎
6	果粉の多少	10果	観察		少		中		多					果実表面の蠟粉の多少
7	梗核（殻）期	10果	測定	年月日									果物ナイフ等で果実赤道部を水平に切り，容易に切れなくなる時期を記載	

作物の種類		いちよう		427(07024)	2次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	発芽期	2樹	測定	年月日									芽の先端が割れ、葉先の緑色の現れたものが1樹で3個以上見られた日
2	雌花開花期	2樹	測定	年月日									3短果枝上の雌花数花の果梗が20～25mm程度に伸長し、胚珠の横径が2～2.5mm程度に肥大し、胚珠全体が成熟色（ひわ色等）に達した時期（珠孔液の分泌が見られる）
3	成熟期	2樹	測定	年月日									果実が着色し果肉にやや弾力がでたとき
4	生理落果	2樹	観察	無			少		中		多		早期落果の多少を観察により判定
5	殻壁の強さ	10果	観察				弱		中		強		殻果を割り胚乳をとり出す時の、割れやすさの難易を判定
6	胚乳上内種皮（薄皮）の上，下色区分比	10果	測定		1	2	3						内種皮（薄皮）中央境界線の上，下2色を測定し、胚乳全長で除し上，下比を算出（上位部÷全長×100）する 1：上位部40以下，2：上位部50以下，3：上位部50以上
7	殻の厚さ	10果	測定	mm（小数第2位を四捨五入）									健全な10果の殻部（中種皮）を1果につき2カ所（別紙測定法参照）測定した平均値で現す
8	胚乳の重さ	10果	測定	g（小数第2位を四捨五入）									健全な10果の胚乳の平均重
9	胚乳の色	10果	観察		乳白	乳緑白	黄白	淡黄					胚乳を割り観察によって判定する
10	殻果表面のアバタ	10果	観察	無	微	少		中		多			肉眼による観察調査から判定する（金兵衛を多とする）

作物の種類		いちよう		427(07024)		2次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9	
1	樹姿	2樹	観察			直立		中間		開張		下垂		休眠期における樹全体を横から見た形状，総樹高，総開張の比率の大小と枝の伸長，方向習性などの観察による	
2	樹勢	2樹	観察			弱		中		強		極強		環境に支配され易いので遺伝的と判断される明白なもののみ記入。新梢伸長の強弱，観察によって新梢の長さ太さなどから樹勢の強弱を判定	
3	雌花の数	10花そう	測定	個（小数第2位を四捨五入）									雌花の開花期に10花そうの着花数を調査		
4	1果そうの果数	10果そう	測定	個（小数第2位を四捨五入）									成熟前に10果そうについて1果そう当たりの果数を調査する		
5	胚乳の大きさ	10果	測定	(小数第2位を四捨五入)									健全な10果の殻果（中種皮）を除去し，胚乳の最長を1果につき1カ所（別紙測定法参照）測定		
6	枝の発生角	2樹	観察		鋭		中		鈍					主幹に対する発生角度の観察による	
7	枝付きの密度	2樹	観察		疎		中		密					二束早生の枝付きを密とする	
8	雄花の数	10花そう	測定	個（小数第2位を四捨五入）									雄花の開花期に10花そうの着花数を調査		
9	雄花の開花期	1樹	測定	年月日									3短果枝上の雄花穂の数花序で開約（花粉放出）が見られた時期		

作物の種類		いちよう		427(07024)	3次必須項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	
1	殻果歩留り歩合	10果	測定	(小数第2位を四捨五入)									健全な果実10個について重量を測定 殻果重/果実重(生鮮果)×100
2	胚乳歩留り歩合	10果	測定	(小数第2位を四捨五入)									健全な殻果10個について重量を測定 胚乳重/殻果重×100
3	胚乳の味	10果	官能検査	無			少		中		多		加熱した胚乳を食べた時の甘味の程度で判定(電子レンジ(定格高周波出力600W程度)の加熱強で90秒程度)
4	胚乳の苦味	10果	官能検査	無			少		中		多		加熱した胚乳を食べた時の苦味の程度で判定(電子レンジ(定格高周波出力600W程度)の加熱強で90秒程度)
5	結実量(収量)	2樹	測定	Kg/樹(小数第2位を四捨五入)									1樹当たりの収量
6	隔年結果性	2樹	測定	無			少		中		多		数年間の収量から判定する
7	殻果の果形指数	10果	測定	(小数第3位を四捨五入)									縦径, 横径(幅:稜線から稜線)を測定し, 横径を縦径で除す

作物の種類		いちよう		427(07024)	3次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	果実屈折計示度	10果	測定	% (小数第2位を四捨五入)									果実赤道部1果一カ所10果測定	
2	加熱後の胚乳の色	10果	観察		淡緑		黄緑		黄					胚乳10個を調査し判定する (電子レンジ (定格高周波出力600W程度) の加熱強で90秒程度)
3	胚乳の香り	10果	官能検査	無			少		中		多		加熱し過食状態で胚乳を食べた時に感ずる香りの程度で判定	
4	葉の厚さ	15葉	測定	mm (小数第3位を四捨五入)									8月に成育中庸な短果枝の中央部成葉の先端の中央部測定(mm)	
5	落葉期	2樹	観察	年 月 日									全体の70~80%以上が落葉した日	
6	早期結実性	2樹	観察	年 (小数第2位を四捨五入)									圃場における結実開始樹齢	
7	果実 (生鮮果) 果形指数	10果	測定	(小数第3位を四捨五入)									縦径, 横径 (最大値) を測定し, 横径を縦径で除す	